

～松山の思い 届けたい～

ふるさと 松山便

「ふるさと松山便」では、四国・松山の旬な情報をお届けするとともに、皆さんの交流の場として、その他様々な情報を発信していきます。

7月号 Vol.23



来館 50 万人を記念し、永年パスポートを受け取る本屋敷さん(右から 2 番目)



—今月の表紙—

「坂の上の雲ミュージアム 50 万人突破」

平成19年4月にオープンした坂の上の雲ミュージアムの入場者が6月4日、50万人に達しました。50万人目に認定されたのは、兵庫県の本屋敷功さんで「すごくうれしい。こんどは家族と訪れたい」と笑顔を見せていました。

6 月 県内の動き

- ・広島で被爆し亡くなった松山出身の名優「丸山定夫」の胸像が松山市総合コミュニティセンター(湊町7丁目)に建立される(2日)
- ・愛媛県の2009年観光客数は2473万人で前年に比べ25%の増(7日)
- ・目指せ 愛媛のAKB48、松山市在住の脚本家、酒井直行さんらが愛媛発のアイドルグループ「ひめキュンフルーツ缶」のメンバーを募集(18日)
- ・太陽電池製造装置のエヌ・ピー・シーが松山市内で建設を計画している新工場の立地協定を県、松山市と締結。今年12月に稼働し、正社員120人を雇用へ(22日)
- ・「ラフォーレ原宿・松山」の跡地に、商業店舗・ホテルの複合型施設が2年後にオープン(26日)

市政スポット

- ・道後温泉本館で、夏の訪れを告げる「すだれ」が150枚かけられる(2日)
- ・松山市議会の臨時議会で、議長に松山維新の会の田坂信一市議、副議長に公明党議員団の八木健治市議が選出(2日)
- ・俳句甲子園 四国大会で松山東高、新居浜西高、松山中央高の3校が全国大会へ(13日)
- ・松山大学と松山市が、大学の調査・研究成果や人的資源を地域社会の発展に生かす連携協定を締結(15日)

～まつやま情熱大陸～

「まつやまブランド」にかける担当者の熱き想い」

～まつやま情熱大陸～

「まつやまブランド」にかける担当者の熱き想い

渡部 広明さん
Hroaki Watanabe
(松山市農林水産課ブランド担当)

「現在の取り組みについて」
渡部 昨年は、新たにブランド認定された「松山長なす」に焦点をあて、料理の出来ばえや創作性を競う「ナモワングランプリ」を開催し、中心市街地である飲食店街の活性化並びに地元における長なすの消費拡大を図ることができました。

また、ブランドのロゴマークを作成するため、その基となる「おいしいことば」を一般募集し、「松山は、うまいぞなもし 愛上品」が決定、それにより、新たなシンボルロゴマークができました。現在は、このシンボルロゴマークをリーフレット、のぼり等に印刷し、様々なイベントに活用することで、さらなるブランドのPRに努めています。また、生産団体においては市場出荷用ケースへ同シンボルマークの印刷をはじめ、関係機関等でPRを図るなど、ブランドイメージ向上に繋げる取り組みを行っています。

ありとあらゆる分野の第一線で活躍する松山人にスポットを当て、その人の素顔に迫る「まつやま情熱大陸」。第1回のゲストは農林水産物のブランド化を仕掛ける渡部広明さんです。



日々普及・啓発活動に取り組む

渡部 広明さん

Hroaki Watanabe

(松山市農林水産課ブランド担当)

「まつやまブランドを確立させていくための取り組みは」

渡部 まつやまブランドを確立していくためには、広く全国に向けたPR活動も重要ですが、まずは、地域からの認知度を向上させることが重要であると考えております。そのためには関係機関と協同・連携していくことはもちろん、今年度は、地元大学において学生・教員食堂でのブランド産品を食料としたメニュー開発や生協(直売所)等での販売に向けた働きかけを行っています。また、農家と大学をマッチングすることで地産地消の向上を図るなど積極的に地域の底上げを行っています。

「全国でも同じような取り組みがありますが、どのような戦略で差別化を図っていますか。」

渡部 スペシャルドラマ『坂の上の雲』のPRを全国展開している市観光関係部署と連携したブランドPRを行うことで相乗効果をもたらす事業を展開しています。

また、ブランド産品の個性を生かした試食・PRを行い、生産者の想いの詰まった、全国に誇れるまつやまブランドを伝えていきたいと考えています。



横浜でブランドの試食PRを行う

「まつやま農林水産物ブランド」の将来(目標)について

渡部 全国に誇れるオンリーワン「まつやまブランド」として、認知度を高め、市場における取引価格の安定など、全国に通用するブランドにしていきたいこと、ひいては松山の農林水産業の振興(農林漁家の所得向上)につなげていくことが、私の「夢」であり「目標」でもあります。

「東京で「まつやまブランド」のプロモーション活動は考えますか。」

渡部 昨年、市の観光コンベンション協会が毎年実施している「新宿 観光と物産展」において「松山長なす」を販売いたしました。その名の通り30〜40秒もある長さが話題になり大好評にて完売となりましたが、今年もその要望にお応えして9月13〜18日の間、観光物産展に出展いたします。その特徴を生かした「松山長なすそうめん」をはじめ、漬物、天ぷら、炒め物など、さまざまな味わいが楽しめる夏の食材です。ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。



やわらかさやみずみずしい甘さが自慢の長なす

お知らせ

・第45回松山まつり ※特別協賛事業として8月8日(日) 松山港まつり 三津浜花火大会
8月11日(水) 18:15～21:30 野球サンバ
8月12日(木) 18:15～21:30 野球拳おどり(企業連)
8月13日(金) 18:15～21:30 野球拳おどり(団体連)

お問い合わせは
松山市 観光産業振興課
TEL 089-948-6558

お問い合わせ

松山市 東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館11階

TEL 03-3262-0974 E-mail: tokyo@citymatsuyama.ehime.jp